

2018年8月3日

国立大学法人群馬大学

卓越研究員の公募

国立大学法人群馬大学大学院理工学府
分子科学部門

群馬大学大学院理工学府分子科学部門では、文部科学省の卓越研究員事業のスキームを用いて、卓越研究員（テニュアトラック教員）1名を採用します。なお、本事業において任用するテニュアトラック教員を本学ではTT (Tenure Track)教員と呼びます。

記

群馬大学大学院理工学府分子科学部門は、物質科学及び生命理工学などの分野の研究を行い、化学・生物化学科（学部）、物質・生命理工学教育プログラム（博士前期課程）、物質・生命理工学領域（博士後期課程）の教育を担当する部門です。

学部から大学院にわたる教育においては、物質科学、生物科学に関する基礎から応用までの知識と最先端の技術を修得し、俯瞰的な視点に基づく判断力と問題解決能力を有し、様々な分野で中核的リーダーとして活躍できる高度科学・技術人材の育成を目標としています。

分子科学部門では、このような人材育成を念頭に、複数教員が連携した様々なプロジェクト研究を行っています。分子科学部門が中心に関わる医理工生命医科学融合医療イノベーションプロジェクトでは、ケミカルバイオロジーを基盤としたメディカルイノベーションを目指して、タンパク質やDNAレベルから細胞、器官レベルまでの様々な階層に着目した研究を行っています。また、グリーンイノベーションプロジェクトでは、バイオ繊維を複合化することによる高機能化、生分解性高分子による既存プラスチック・繊維材料の置き換えなどを含むグリーンケミストリー、DNAファイバーによる環境浄化技術の開発などの研究が進められています。さらにS-メンブレプロジェクトでは、「材料科学」、「元素科学」、「デバイス科学」の3つの分野の技術シーズを統合し、『世界一』の性能や機能を有する「スーパー・メンブレン」の創製を目指しています。

分子科学部門では、これらの研究プロジェクトあるいは自ら立ち上げる新たな研究プロジェクトで貢献できる研究実績、研究手法、アイデアをもち、積極的にプロジェクトを学内の教員と協力して推進・発展できる研究者を求めています。本公募で採用にあたっては、以下の条件を満たす人材を想定しています。

(1) 複合化学（機能物性化学、生体関連化学、合成化学、高分子化学等）の分野で秀でた研究業績を有し、卓越した研究成果が期待できる人材

(2) 群馬大学教員と協調して教育研究を行うとともに、複合化学分野において新たな研究領域の開拓を行える人材

(3) 大学生・大学院生に対し最高学府に相応しい教育研究が可能な人材

(4) 国際共同研究・産業界との連携・地域貢献に意欲のある人材

テニュアトラック制は、任期付雇用による若手研究者が自立した研究環境で研究者・教育者としての経験を積み、審査によって専任教員（テニュアポスト）となるキャリアパスを提供する制度です。任期中又は任期終了までに、優れた業績を上げ適格と認められたTT教員は、群馬大学の専任の教員として新たに採用されます。

任期中は、研究室の整備や研究の立ち上げのために、研究室、実験室のスペースを用意し、スタートアップ資金として着任年度に600万円を、その翌年度にも約600万円（予

定)を支援します。ただし、スタートアップ資金は予算措置によっては変動する可能性があります。

TT教員は機器分析センター等に配置されている共通機器を利用することが可能です。共通機器等の詳細はホームページを参照し、研究計画の立案や着任後の外部資金の獲得計画に役立ててください。

また、メンター(学内のベテラン教員)、アドバイザー(学内外の関連領域の専門家)によって多面的にTT教員を支援します(メンター・アドバイザー制)。

1 募集人員

卓越研究員(TT教員)1名(助教)

2 所属

群馬大学大学院理工学府分子科学部門

3 応募資格

卓越研究員候補者として選考された者。また、博士の学位を有する方、又は着任までに博士の学位取得見込の方。

4 雇用期間

2018年10月以降早い時期から5年間

任期中の研究教育業績を、理工学府テニュアトラック普及推進室で評価し、群馬大学大学院理工学府テニュア審査要項(以下「審査要項」という。)に基づき適格と判断された場合は、群馬大学の専任教員に新たに採用されます。

5 着任時期

2018年10月以降早い時期に着任してください。

6 研究分野

以下の研究分野に関する卓越研究員(TT教員)を募集します。

なお、採用に当たり、研究テーマや研究者の資質及び将来性を考慮します。

所 属：大学院理工学府分子科学部門

研究分野：化学

募集人員：1名

7 職務

- (1) 採用後に提出する研究計画書に基づく研究活動
- (2) 研究分野に関連する学部・大学院の授業及び研究指導の一部を担当
- (3) 研究論文の発表
- (4) 国際会議を含む学術講演会での発表
- (5) 外部資金の積極的な獲得
- (6) 学部・大学院で行う教育研究活動への参加
- (7) その他、必要と認められた業務

8 勤務条件

- (1) 勤務場所は群馬大学の桐生キャンパスです。
- (2) 就業に関しては群馬大学の就業規則が適用されます。
- (3) 職務で発生した発明等については、国立大学法人群馬大学職務発明等規則に従つ

て知的財産権は群馬大学所有になります。

9 給与

本学給与規則によります。(年俸制適用)

10 研究支援等

- (1) 研究資金として、初年度 600 万円配分し、翌年度も約 600 万円を配分する予定です。研究室、実験室を配分します。ただし、スペースの配分は、研究教育業績評価等によって変動する可能性があります。
- (2) メンター・アドバイザー制による支援があります。
- (3) ライフイベント(出産、育児、介護等)に関する休暇・休業制度があります。

11 専任教員(テニュアポスト)への採用

今回採用される TT 教員は、審査要項に基づき、テニュア審査で理工学府テニュアトラック普及推進室から適格と認められた場合、群馬大学の専任教員として採用されます。テニュア審査は、平成 34 年度に予定されています。

この審査では、研究計画の実施状況、研究内容の発想と展開の自立性、研究費に関する自立性、教育研究の指導力及びマネジメント能力、同分野における発展性及び適応性等について評価し、専任教員としての適性を判定します。

12 応募書類(日本語または英語のいずれかで作成してください)

- | | |
|------------------------------------|----|
| (1) 履歴書(別紙様式(1)、顔写真添付) | 1部 |
| (2) 業績目録(別紙様式(2)) | 1部 |
| (3) 最近10年間の科学研究費補助金等の受給状況(別紙様式(3)) | 1部 |
| (4) 主な原著論文 5 編以内の別刷 | 1部 |
| (5) これまでの研究業績概要(2,000 字程度) | 1部 |
| (6) 着任後の研究計画と教育に対する抱負(2,000 字程度) | 1部 |
| (7) 参考意見を伺える方(2名)の氏名と連絡先 | |
- ※様式については、本学のホームページからダウンロードできます。

13 提出期限

2018年8月9日(木) 17:00 必着

14 選考

- (1) 書類審査を行います。
- (2) 必要に応じて面接・プレゼンテーションを行います。
※面接・プレゼンテーション等の詳細については、後日連絡します。
- (3) 選考結果は、2018年9月中に郵送で通知する予定です。
- (4) 群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。

15 送付先

〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1

群馬大学理工学部庶務係

(封筒の表に「群馬大学卓越研究員候補者応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は書留でご送付願います。)

16 問い合わせ先

群馬大学工学部庶務係

電話 0277-30-1015 FAX 0277-30-1020 E-mail: t-syomu@jimv. gunma-u. ac. jp

ホームページの URL <http://www.st.gunma-u.ac.jp/tenure/>